

幸津川農業体験プロジェクト

いもほり体験

10月13日（火）中洲子ども園4歳児22名による初めてのいもほり体験を晴天のもと、実施しました。子ども達は泥んこになりながらも、いもほりを楽しみました。来年も是非来たいと言ってくれました。



収穫祭

11月1日（日）、コロナ対策として密を避けるため町内を午前、午後の2班に分け、初の収穫祭を開催しました。子ども達には災害時のベンチかまどを使っの石焼きいも体験を実施しました。ほくほくの石焼きいもをおいしそうに食べていました。



幸津川農業振興組合では町内の遊休農地を利活用と町おこしを図るため、昨年農業6次化プロジェクトを立ち上げ、小豆、さつまいもの栽培を行いました。普段農業に触れ合う機会の無い市民（非農家や子どもたち）に参加、体験してもらうことで農業への関心をもってもらい、参加者同士の交流を深めてもらうことを目的に有志による農業体験プロジェクトを今年度新たに立ち上げ実施しました。

今年は新型コロナウイルス禍により広く市民参加は出来ませんでしたでしたが、町内の若い世代の人たち又子どもたちに大変好評で、来年も楽しみにしていますとの声もいただきました。